

# 中小企業景況調査報告書（愛知県概略版）

（2024年7～9月期実績、2024年10月～12月期見通し）

## 1 県内商工会地区における産業全体景況

### 産業全体はすべての指標で悪化































今期の産業全体の景況は、売上額D Iが $\Delta 5.6$ となり対前期比で10.7ポイント悪化、採算D Iは $\Delta 22.7$ となり対前期比で10.9ポイント悪化、資金繰りD Iは $\Delta 7.5$ となり対前期比で5.2ポイント悪化した。

次期の産業全体の景況は、売上額D Iと採算D Iがともに好転、資金繰りD Iは横ばいの見通しである。

### 産業全体の主要3D Iの対前年同期比推移

- ・売上額D I  $\Delta 5.6$ （対前期比  $\Delta 10.7$  悪化） 次期予想 1.9（対前期比 7.5 好転）
- ・採算D I  $\Delta 22.7$ （対前期比  $\Delta 10.9$  悪化） 次期予想  $\Delta 15.8$ （対前期比 6.9 好転）
- ・資金繰りD I  $\Delta 7.5$ （対前期比  $\Delta 5.2$  悪化） 次期予想  $\Delta 7.5$ （対前期比 0.0 横ばい）

### 産業全体景況天気

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
2023年10月～12月		$\Delta 6.2$ 		$\Delta 24.7$ 		$\Delta 7.9$ 
2024年1月～3月		$\Delta 8.5$ 		$\Delta 23.2$ 		$\Delta 18.2$ 
2024年4月～6月		5.1 		$\Delta 11.8$ 		$\Delta 2.3$ 
2024年7月～9月		$\Delta 5.6$ 		$\Delta 22.7$ 		$\Delta 7.5$ 
2024年10月～12月 （見通し）		1.9 		$\Delta 15.8$ 		$\Delta 7.5$ 

## 2 業種別景況

### (1) 製造業

#### 製造業はすべての指標で悪化































製造業では、売上額D Iが $\Delta 25.0$ 、採算D Iが $\Delta 34.3$ 、資金繰りD Iが $\Delta 25.0$ となり、対前期比でそれぞれ22.2ポイント、23.2ポイント、25.0ポイント悪化した。

次期は、すべての指標とも好転する見通しである。

#### 主要3D Iの対前年同期比推移

- ・売上額D I  $\Delta 25.0$  (対前期比  $\Delta 22.2$  悪化)      次期予想  $\Delta 6.3$  (対前期比 18.7 好転)
- ・採算D I  $\Delta 34.3$  (対前期比  $\Delta 23.2$  悪化)      次期予想  $\Delta 28.1$  (対前期比 6.2 好転)
- ・資金繰りD I  $\Delta 25.0$  (対前期比  $\Delta 25.0$  悪化)      次期予想  $\Delta 21.9$  (対前期比 3.1 好転)

#### 製造業景況天気図

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
2023年10月~12月		$\Delta 8.4$ 		$\Delta 8.3$ 		$\Delta 16.6$ 
2024年1月~3月		$\Delta 6.0$ 		$\Delta 12.1$ 		$\Delta 18.2$ 
2024年4月~6月		$\Delta 2.8$ 		$\Delta 11.1$ 		0.0 
2024年7月~9月		$\Delta 25.0$ 		$\Delta 34.3$ 		$\Delta 25.0$ 
2024年10月~12月 (見通し)		$\Delta 6.3$ 		$\Delta 28.1$ 		$\Delta 21.9$ 

## (2) 建設業

### 建設業は売上額D I と資金繰りD I が悪化、採算D I は上昇































建設業では、売上額D I が $\Delta 23.8$ となり対前期比で $15.8$ ポイント悪化し、資金繰りD I が $\Delta 4.8$ となり対前期比で $0.8$ ポイント悪化した。採算D I は $\Delta 9.5$ となり対前期比で $18.5$ ポイント上昇した。

次期は、売上額D I が好転、採算D I が横ばい、資金繰りD I が低下する見通しである。

### 主要3D I の対前年同期比推移

- ・売上額D I  $\Delta 23.8$  (対前期比  $\Delta 15.8$  悪化) 次期予想  $\Delta 9.5$  (対前期比  $14.3$  好転)
- ・採算D I  $\Delta 9.5$  (対前期比  $18.5$  上昇) 次期予想  $\Delta 9.5$  (対前期比  $0.0$  横ばい)
- ・資金繰りD I  $\Delta 4.8$  (対前期比  $\Delta 0.8$  悪化) 次期予想  $\Delta 9.5$  (対前期比  $\Delta 4.7$  低下)

### 建設業景況天気図

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
2023年10月~12月		$\Delta 24.0$ 		$\Delta 44.0$ 		$\Delta 8.0$ 
2024年1月~3月		$\Delta 34.8$ 		$\Delta 50.0$ 		$\Delta 21.7$ 
2024年4月~6月		$\Delta 8.0$ 		$\Delta 28.0$ 		$\Delta 4.0$ 
2024年7月~9月		$\Delta 23.8$ 		$\Delta 9.5$ 		$\Delta 4.8$ 
2024年10月~12月 (見通し)		$\Delta 9.5$ 		$\Delta 9.5$ 		$\Delta 9.5$ 

### (3) 小売業

#### 小売業は売上額D I、採算D Iがともに悪化、資金繰りD Iが上昇































小売業では、売上額D Iが $\Delta 7.3$ 、採算D Iが $\Delta 29.2$ となり対前期比でそれぞれ7.3ポイント、18.1ポイント悪化した。資金繰りD Iは $\Delta 2.4$ となり対前期比で4.2ポイント上昇した。

次期は、売上額D Iと採算D Iが好転、資金繰りD Iが上昇する見通しである。

#### 主要3D Iの対前年同期比推移

- ・売上額D I  $\Delta 7.3$  (対前期比  $\Delta 7.3$  悪化) 次期予想 4.9 (対前期比 12.2 好転)
- ・採算D I  $\Delta 29.2$  (対前期比  $\Delta 18.1$  悪化) 次期予想  $\Delta 9.8$  (対前期比 19.4 好転)
- ・資金繰りD I  $\Delta 2.4$  (対前期比 4.2 上昇) 次期予想 0.0 (対前期比 2.4 上昇)

#### 小売業景況天気図

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
	天気	値	天気	値	天気	値
2023年10月~12月		$\Delta 10.9$ 		$\Delta 19.6$ 		$\Delta 8.7$ 
2024年1月~3月		$\Delta 7.2$ 		$\Delta 14.2$ 		$\Delta 11.9$ 
2024年4月~6月		0.0 		$\Delta 11.1$ 		$\Delta 6.6$ 
2024年7月~9月		$\Delta 7.3$ 		$\Delta 29.2$ 		$\Delta 2.4$ 
2024年10月~12月 (見通し)		4.9 		$\Delta 9.8$ 		0.0 

## (4) サービス業

### サービス業はすべての指標で悪化
















サービス業では、売上額D Iが10.8、採算D Iが△16.9、資金繰りD Iが△3.0となり、対前期比でそれぞれ6.1ポイント、9.9ポイント、3.0ポイント悪化した。

次期は、売上額D Iと資金繰りD Iが低下、採算D Iは好転する見通しである。

#### 主要3D Iの対前年同期比推移

- ・売上額D I 10.8 (対前期比 △6.1 悪化) 次期予想 7.7 (対前期比 △3.1 低下)
- ・採算D I △16.9 (対前期比 △9.9 悪化) 次期予想 △15.4 (対前期比 1.5 好転)
- ・資金繰りD I △3.0 (対前期比 △3.0 悪化) 次期予想 △4.6 (対前期比 △1.6 低下)

#### サービス業景況天気図

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
	天気	数値	天気	数値	天気	数値
2023年10月～12月		4.2 ↓		△29.6 ↓		△2.8 ↗
2024年1月～3月		△1.5 ↓		△25.3 ↗		△20.9 ↓
2024年4月～6月		16.9 ↗		△7.0 ↗		0.0 ↗
2024年7月～9月		10.8 ↓		△16.9 ↓		△3.0 ↓
2024年10月～12月 (見通し)		7.7 ↓		△15.4 ↗		△4.6 ↓

### 3 設備投資の状況

	今期実施		来期計画	
	実施企業割合	主な投資内容	計画企業割合	主な投資内容
製造業	9.4%	生産設備、その他	15.6%	生産設備、車両運搬具 付帯施設、その他
建設業	14.3%	車両運搬具、OA機器 その他	14.3%	建設機械、車両運搬具 OA機器、その他
小売業	17.1%	店舗、販売設備 車両運搬具、その他	9.8%	店舗、販売設備 車両運搬具
サービス業	12.3%	建物、サービス設備 車両運搬具、付帯施設 OA機器、その他	7.7%	建物、サービス設備 車両運搬具、付帯施設 OA機器、その他

### 4 経営上の問題

業種	順位	問題点の内容	割合
製造業	1位	原材料価格の上昇	21.4%
	2位	需要の停滞	17.9%
	3位	生産設備の不足・老朽化	14.3%
建設業	1位	材料価格の上昇	55.0%
	2位	従業員の確保難	30.0%
小売業	1位	仕入単価の上昇	30.0%
	2位	消費者ニーズの変化	15.0%
	3位	大型店・中型店の進出による競争の激化	12.5%
サービス業	1位	材料等仕入単価の上昇	30.5%
	2位	人件費以外の経費の増加	18.6%
	3位	店舗施設の狭隘・老朽化	11.9%

# 中小企業景況調査について

## 1 調査目的

この調査は、四半期毎に、全国商工会連合会が行う中小企業景況調査から愛知県内商工会地区における経済動向等に関する情報の分析を行い、効果的な経営支援の実施ならびに事業活動の参考とすることを目的とする。

## 2 調査要領

### (1) 調査対象時期

2024年7月から9月までの第2四半期を対象とし、調査時点は2024年9月1日。

### (2) 調査対象企業

愛知県内12商工会地区内159企業。(内訳：製造業32企業、建設業21企業、小売業41企業、サービス業65企業)。

### (3) 各調査項目の数字及び記号の説明

本報告書中のD Iとは、景気動向指数と呼ばれるもので、各調査項目についての増加(上昇、好転)企業割合から減少(低下、悪化)企業割合を差し引いた数値。

この数値と記号の関係については、下記のとおり

 雨 △100.0～△60.1	 曇 △ 60.0～△20.1	 薄曇 △ 20.0～20.0	 晴れ 20.1～60.0	 快晴 60.1～100.0
---	---	---	---	--

令和6年10月7日作成

愛知県商工会連合会 広域経営支援センター

TEL : 052-562-0041